

一 般 質 問 通 告 書

令和 8 年 5 月 21 日

前

午後 5 時 10 分 受付
後

下記のとおり質問いたしますから通告いたします。

令和 8 年 5 月 21 日

湖西市議会議長 神谷 里枝 様



湖西市議会議員 佐原佳美^印

(署名又は記名押印)

質問方式 (○を付ける)	一問一答・一括の質問答弁
番号	主 題
1	災害関連死を防ぐ事前準備について
2	子どもの健康管理について（給食と熱中症対策）
3	
4	
5	

※ 質問の要旨は別紙参照

番号	主 題
1	災害関連死を防ぐ事前準備について
質 問 の 要 旨	
<p>(質問しようとする背景や経緯)</p> <p>今年3.11東日本大震災から15年、熊本地震から10年が経過し、4月にも茨城県南部、長野県北部、三陸沖宮古の東、北海道十勝地方南部で震度5以上の地震が相次いで発生している。南海トラフ地震の発生確率も高まっているとも言われ、新聞紙上でも日常的に地震防災をはじめとする災害時に備える情報が掲載されている。</p> <p>これらの事例を踏まえて、これまで私が令和6年9月議会と昨年の9月議会一般質問で提案してきたトイレの環境整備や災害用備蓄品について等、再度確認・提案したい。</p> <p>(質問の目的)</p> <p>災害後の環境悪化による災害関連死を防ぐため、事前準備に注力し市民の生命を守る取り組みを推進されたい。</p> <p>(質問事項)</p> <p>1 これまで災害関連死の原因として上位にあるトイレ環境の整備について、被災地派遣用にも活用できるトイレカーの導入を提案してきた。</p> <p>今年3月末、給水不要でソーラー発電機能があるコンテナ型水洗トイレを道の駅やバス停、公園に設置した自治体が新聞報道された。</p> <p>必要時には4tトラックで移動も可能なバリアフリートイレである。</p> <p>このタイプのトイレを当市も準備しては如何かお考えを伺う。</p> <p>2. トイレカーに関するこれまでの答弁は、昨年は「避難所となる体育館へのエアコン設置を優先する。」というもので、令和6年には「財源や導入自治体について研究する」とのことでした。この間のトイレ環境についての研究の進捗状況を伺う。</p>	

3. 大規模災害時に乳幼児やペットを連れた家族が一時的に車中泊を余儀なくされることが、これまでの被災地で確認されている。静岡県内では、車中泊用の駐車場を確保している自治体は半数で、当市は確保できていない自治体として新聞に示されていた。今後の対応予定について伺う。

4. 災害関連死を減らす取り組みとして、口腔ケアの重要性も報道されていた。歯磨きセットを避難時持ち出しても水不足で歯磨きができず、誤嚥性肺炎で亡くなる中高年者がいるとの事例もある。防災倉庫の備蓄に口腔ケア用のウェットシートや歯ブラシ、口内炎予防のビタミン入ゼリーなどの食糧備蓄を各自主防災会に推奨し通知しては如何か。

番号	主 題
2	こどもの健康管理について（給食と熱中症対策）
質 問 の 要 旨	
<p data-bbox="225 517 719 555">（質問しようとする背景や経緯）</p> <p data-bbox="204 571 1350 875">国は、今年度より「学校給食費の抜本的な負担軽減」として、小学生1人に1カ月5,200円を各自治体に交付開始した。当市の広報こさい4.15号でも詳細が示されていたが、湖西市の小学生の給食費は、月額6,709円と今年度は設定され、国から交付される金額との差額、1,509円については、国の「物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金」を活用して保護者の負担を0とするとの事。</p> <p data-bbox="204 891 1350 1037">中学生の給食費は、令和6年10月から市費で無償化され、今年度は、月額7,756円の設定で小学校と同じ臨時交付金を活用して無償化を継続するとのこと。</p> <p data-bbox="204 1052 1350 1249">しかし、不登校児童生徒の保護者からは「子どもを見守るために仕事に行けず、自宅での昼食代はかさむ。国からは、市に子どもの人数分の交付金が来るのだから、不登校児童の分は、どの様になるのか」と質問を頂いた。</p> <p data-bbox="204 1265 1350 1411">また、給食の無い夏休みになると「こどもの貧困」が新聞紙上で取り上げられ、コロナ禍では、市民から「給食で栄養を補っている家庭の子がいる。早く授業を再開してくれないと心配」との声もあった。</p> <p data-bbox="204 1426 1350 1514">給食は、経済的な支援のみならず、成長に必要な栄養素を確保するためにもとても重要な施策であるので、市の取り組みを確認したい。</p> <p data-bbox="225 1585 432 1624">（質問の目的）</p> <p data-bbox="204 1639 1182 1677">全てのこどもが健やかに成長する支援、施策を講じて欲しい。</p> <p data-bbox="225 1749 395 1787">（質問事項）</p> <p data-bbox="204 1803 1350 1890">1. 不登校で学校給食を止めている児童生徒の家庭にも同額の経済的支援を講じては如何か。</p>	

2. 不登校児童生徒の健康診断は、どの様に対応しているのか。

3. 今年も猛暑日や酷暑日が予想されている。登下校時のクーリング対策として、静岡市や浜松市では、首元を冷やすネックリングやランドセルの背中パッドを在校時に冷凍庫で保管し、下校時に冷えたグッズを付けて帰宅できるように「冷凍庫の導入」を始めた。県内では、他に焼津市や藤枝市の小学校で冷凍庫を設置しているが、当市の小中学校でも熱中症対策に冷凍庫の導入を検討しては如何か。

一 般 質 問 通 告 書

8年 5月 22日

前
午 9時 42分 受付
後

下記のとおり質問いたしますから通告いたします。

令和8年5月 22日

湖西市議会議長 神谷 里枝 様

湖西市議会議員 荻野利明



質問方式 (○を付ける)	一問一答・一括と一問一答
番号	主 題
1	運転免許証の自主返納促進に向けた取り組みと公共交通サービスの強化について
2	学校健診は役割を果たしているか。
3	
4	
5	

※ 質問の要旨は別紙参照

番号	主 題
1	運転免許証の自主返納促進に向けた取り組みと公共交通サービスの強化について
質 問 の 要 旨	
<p>(質問しようとする背景や経緯)</p> <p>高齢ドライバーによる交通事故が後を絶ちません。警察庁の統計によると、75歳以上の高齢ドライバーは、75歳未満のドライバーに比べて死亡事故が多いという分析もあります。</p> <p>しかし、車は高齢者にとって欠かせない移動手段です。こうした高齢者にとって免許証の返納は簡単なことではありません。やはり返納を促進するためには、公共交通の整備が必要で、いつでも自由に移動できる公共交通の整備が必要です。</p> <p>(質問の目的)</p> <p>免許証の自主返納を増やし、高齢者による悲惨な事故を少しでも減らすために。</p> <p>(質問事項)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 市として高齢者に対して、自主返納を促す取り組みを行っているか伺います。 2. 高齢者が免許証を返納するためには、公共交通機関の利便性が重要な要素です。市として、公共交通をさらに強化し、高齢者が安心して生活できる環境を作るのか、具体的な計画をお伺いします。 	

※ 質問の要旨は具体的に記入すること

番号	主 題
2	学校健診は役割を果たしているか。
質 問 の 要 旨	
<p>(質問しようとする背景や経緯)</p> <p>学校健診は、病気の早期発見、早期治療を促すうえで非常に有効です。ところが、治療が必要とされた子どもたちが、受診しないという問題が以前から有りました。これでは、学校健診の役割を果たしているとはいえません。親任せ、こども任せにするのではなく、学校として、また行政として対策する必要がある。</p> <p>(質問の目的)</p> <p>病気の早期発見、早期治療という学校健診の役割を再確認するために質問する。</p> <p>(質問事項)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 学校健診の受診率は100%であるか確認するとともに、受診率の向上に向けた具体的な施策に取り組んでいるか伺います。 2. 治療が必要とされた児童・生徒は何%か。そのうち治療済み、治療中のこどもは何%か。治療が必要とされた児童・生徒を確実に治療へつなげるため、家庭・学校・行政がどのように連携しているのか、今後どのように改善を進めるかお伺いします。 3. 未治療者が増えないようにするため、未受診の理由について、把握・分析し、その児童・生徒への対応策をどのように強化していくのかお伺いします。 	

※ 質問の要旨は具体的に記入すること

一 般 質 問 通 告 書

8 年 5 月 22 日

前
午 9 時 50 分 受付
後

下記のとおり質問いたしますから通告いたします。

令和 8 年 5 月 22 日

湖西市議会議長 神谷 里枝 様

湖西市議会議員

三上元 (印)



質問方式 (○を付ける)		一問一答	一括の質問答弁
番号	主 題		
1	当市の不登校児童とフリースクールの今後の見通しについて		
2	天竜浜名湖鉄道の実状と今後の見通しについて		
3			
4			
5			

※ 質問の要旨は別紙参照

番号	主 題
1	当市の不登校児童とフリースクールの今後の見通しについて
質 問 の 要 旨	
<p>(質問しようとする背景や経緯)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 私は 20 年以上前から不登校児童とフリースクールとに関心があった。 2. この 12 年連続して全国的に不登校児童は増加中である。 3. 25 年前に全国で 12 万人だったが今は 35 万人を超えるまでに増え続けている。 4. 1 クラスに 1 人の不登校児童が平均で存在する時代になった。 5. 不登校児童にも支援の手を差しのべる時代だと思う。そのひとつはフリースクールの存在である。 <p>(質問の目的)</p> <p>不登校児童は今後もさらに増加してゆくと思う。そしてフリースクールはその児童の受け皿として重要な役割を担いつつある。 そこで今後の予測とフリースクールに対する考え方を問う。</p> <p>(質問事項)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. この 10 年の不登校児童の増加を全国平均と当市を比較して、似たような状況なのか当市に何か特徴はあるのか。 2. 当市の不登校児童の比率はさらに高まるとみているのか。 3. その不登校児童の受け皿としてフリースクールが存在しているが、これをどう評価しているか。 	

4. 4月末時点で当市のフリースクールに通っている児童は、どこに何人が通っているのか、市外への通学者も含めて教えて欲しい。

5. 当市にはチャレンジ教室が存在している。この数年先はどんな形にしてゆくのか。

6. フリースクールは民間施設であるため、利用料など保護者の経済的負担が大きいという課題がある。

静岡県では、フリースクール等の運営団体に対して運営費補助を実施しており、また豊田市では、経済的に困難を抱える家庭に対し、月額2万円を上限として利用料等を補助する制度を設けている。

本市においても、不登校児童生徒や保護者への経済的支援について検討する考えはあるか。

※ 質問の要旨は具体的に記入すること

番号	主 題
2	天竜浜名湖鉄道の実状と今後の見通しについて
質 問 の 要 旨	
<p>(質問しようとする背景や経緯)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 最近、新聞や雑誌で地方鉄道が廃止になったり、存続が議論されていることが報じられ、天竜浜名湖鉄道を思い出している。 2. 10年以上前だが、天竜浜名湖鉄道も赤字が増えているため、「存続について議論すべし」と市民からの提案があり、市の副市長クラスが各市から集まり、民間からの人材も交えて数回の討論があり、「当分は存続すべし」の結論になり、今に至っている。 3. しかし湖西市の天竜浜名湖鉄道への負担金を見ると、令和元年からは年1,900万円、令和6年からは年3,700万円になっている。 4. 利用者数は2015年に300万人、コロナ時期に220万人に落ちたが、2024年には280万人までに回復したと聞く。 5. しかし再び存続についての議論が持ち出されるかもしれない実状である。 <p>(質問の目的)</p> <p>現在の天竜浜名湖鉄道の負担額は妥当と評価しているのか、今後の見通しは明るいのか、について当局の考え方を伺う。</p> <p>(質問事項)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 当市はコーちゃんバスとコーちゃんタクシーも支援している。この負担額と天竜浜名湖鉄道の負担額を比べた時、そのバランスは妥当と言えるか。 	

2. 少子化による学生の乗車回数が減少する中で、それをカバーする対策として、駅近くに集客できる施設を誘致するとか、駅舎の中に飲食店を誘致するなどの対策を行ったがその効果はどう評価しているか。

3. 天竜浜名湖鉄道の 10～20 年先の見通しは明るいとしているか否か。その主な理由は何か。

※ 質問の要旨は具体的に記入すること

一 般 質 問 通 告 書

8年 5月 22日


前
午 9時 51分 受付
後

下記のとおり質問いたしますから通告いたします。

8年5月22日

湖西市議会議長 神谷 里枝様



湖西市議会議員 土屋 和幸 
(署名又は記名押印)

質問方式 (○を付ける)	一問一答 ・ 一括の質問答弁
番号	主 題
1	湖西市における工業用水・農業用水の水不足対策について
2	
3	
4	
5	

※ 質問の要旨は別紙参照

番号	主 題
1	湖西市における工業用水・農業用水の水不足対策について
質 問 の 要 旨	
<p>(質問しようとする背景や経緯)</p> <p>本年の水不足はかつてない状況にありました。関係者は、このことに頭を悩ませていましたが、ここにきて雨が降ってきて一息ついたところ です。</p> <p>3年前から気候変動が進行しており、今年のような異常な状況が続いています。干ばつで水不足となり農作物が枯れること。わずか15日間雨が降らないだけで影響を受ける農作物もあると言われていています。豊川用水の上流にある宇連ダム、大島ダムの様子を見るにつけ不安になりました。</p> <p>これから夏にかけてまた、来年以降もこのような異常気象が継続する可能性があります。そうしたことから市の対応策を伺います。</p> <p>(質問の目的)</p> <p>関係者から話を聞きますと、こんなことは初めてだと皆さん言います。工業用水、農業用水ともに湖西市の産業を支える大変重要な資源 あります。</p> <p>今回の対応の経緯と今後に向けた対応について伺います。</p> <p>(質問事項)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 湖西市は農業用水・工業用水は愛知県である豊川を、生活用水は静岡県である遠州広域水道を水源とする珍しい地域です。農業用水・工業用水の現在の受益面積、主要な活用先について豊川用水全体と湖西市分について伺います。 2. 湖西市を含め受益地がとても広いことから、今回の渇水はニュースでもたびたび取り上げられ世間的な関心も高かったところ です。節水開始からの経過と現在の状況について伺います。 	

3. 既に節水は解除されており、本当に良かったです。市への相談状況はどうでしたか。
4. 私のところへも不正な利用による混乱などの声は寄せられておらず、企業局、土地改良区だけでなく、事業者・農家の対応が素晴らしかったのだと思います。この場を借りて感謝申し上げます。先ほど挙げられた各種対応について市はどのように関係したのか伺います。
5. 今後もしこうした事態が発生することが予想されますが市としてはどのように対応していきますか？
6. 県境を跨ぐという農業用水・工業用水の確保に当たって、関係機関との連携が非常に重要という点がよく分かりました。今回の水不足に限らず農家の方は様々な不安を抱えています。そうした農家の声を拾って対応すべきだと思いますが、現状と市の意気込みを伺います。

※ 質問の要旨は具体的に記入すること

一 般 質 問 通 告 書

令和 8 年 5 月 22 日

前

午後 0 時 19 分 受付

下記のとおり質問いたしますから通告いたします。

令和 8 年 5 月 22 日

湖西市議会議長 神谷 里枝 様



湖西市議会議員 山本晃子



(署名又は記名押印)

質問方式 (○を付ける)	一問一答 一括の質問答弁
番号	主 題
1	公的式典における象徴の扱いと運営の統一性について
2	21年を生き抜いた新居漂流生還史の継承と郷土教育・観光振興への展開について
3	
4	
5	

※ 質問の要旨は別紙参照

番号	主 題
1	公的式典における象徴の扱いと運営の統一性について
質 問 の 要 旨	
<p data-bbox="220 517 715 555">(質問しようとする背景や経緯)</p> <p data-bbox="201 571 1358 927">私はこれまで、市が主催または関係する様々な公的式典に参列する中で、公的式典における象徴の扱いや運営のあり方について、一定の整理や統一的な基準が十分共有されているのか、考えさせられる場面がありました。例えば、式典によって国旗や市旗の掲出状況に違いが見られることや、式次第の表記と実際の進行に差異が見受けられるなど、運営上の統一性や周知のあり方について確認すべき課題があるのではないかと感じています。</p> <p data-bbox="201 983 1342 1124">公的式典は、市の姿勢や価値観を対内外に示す重要な機会であり、その運営の在り方は、市民に対する信頼性や行政としての品格にも関わるものと考えます。</p> <p data-bbox="201 1180 1342 1375">一つひとつは小さな事項であっても、その積み重ねが自治体としての印象を形づくることから公的式典は、市の行政姿勢そのものを映し出すものであり、その在り方を曖昧なままにすべきではないと考え、質問いたします。</p> <p data-bbox="220 1520 427 1559">(質問の目的)</p> <p data-bbox="201 1615 1342 1861">本質問は、個別の事例の是非を問うものではなく、公的式典における国旗・市旗、国歌・市歌といった象徴の取り扱い、ならびに式典運営のあり方について、市としての基本的な考え方や基準の有無を明らかにするとともに、今後の統一的な指針整備の必要性について見解を求めることを目的としています。</p>	

(質問事項)

1. 基準の有無について

湖西市が主催する公式行事において、式典の設営や運営に関する統一的な基準や指針は存在しているのかお伺いします。

2. 象徴の取り扱いについて

国旗および市旗といった象徴の掲出、ならびに国歌や市歌の取り扱いについて湖西市としてどのような認識のもと運用されているのかお伺いします。

3. 国歌の扱いについて

4月25日に実施された戦没者追悼式において、式次第には「国歌斉唱」と記載されていましたが、実際には「国歌静聴」として実施されました。この変更の理由および判断の経緯について、また、事前の案内と実際の運用が異なることについて、市としてどのように認識しているのか、併せてお聞かせください。

4. 今後の方針について

今後、公的式典における象徴の扱いや式典構成、運営体制について、湖西市として統一的な考え方や指針を整理・共有していく考えがあるのかお伺いします。

番号	主 題
2	21年を生き抜いた新居漂流生還史の継承と郷土教育・観光振興への展開について
質 問 の 要 旨	
<p data-bbox="220 517 715 555">(質問しようとする背景や経緯)</p> <p data-bbox="197 607 1347 965">先日、白須賀で開催された夏目甕麿翁顕彰祭において、江戸時代に新居から出航した船が漂流し、12人のうち3人が無人島での過酷な生活を経て、出航から21年後に生還したという史実を初めて知りました。これは、いわば“新居版ロビンソン・クルーソー”とも言うべき、極限の漂流生還の物語です。新居で生まれ育った私がこの史実を全く知らなかったことに大きな衝撃を受けるとともに、市民の方々に確認したところ、多くの方々がこの事実を知らない状況であることが分かりました。</p> <p data-bbox="197 1016 1347 1263">一方で、新居関所には関連する記録が残されており、過去には特別展が行われ、紙芝居や冊子の作成、さらには市民の有志による調査や石碑の建立など、一定の取り組みが行われてきたことも確認できました。結果として、現在は「存在しているにも関わらず伝わっていない」という状態といえると思います。</p> <p data-bbox="197 1314 1347 1583">また、本史実はテレビの全国放送でも取り上げられているにも関わらず、地元での認知が高くないという点や、市民や来訪者に分かりやすく伝えるための発信にも課題が見られます。このように、郷土の誇りとなり得る貴重な地域資源でありながら、その価値が十分に共有され、教育や観光の面で効果的に活用されているとは言い難い状況にあります。</p> <p data-bbox="220 1621 421 1659">(質問の目的)</p> <p data-bbox="197 1675 1347 1823">本史実は、極限状態の中で生き抜いた先人たちの不屈の精神や協力の大切さを伝えるものであり、郷土の誇りとして次世代に継承すべき重要な地域資源であると考えます。</p> <p data-bbox="197 1874 1347 1957">一方で、市民認知や教育・観光分野への展開が十分に進んでいるとは言い難い状況があります。</p>	

本質問では、この貴重な史実が十分に活用されてこなかった要因を明らかにするとともに、子どもたちの郷土愛の醸成と地域の魅力発信につなげるため、教育および観光の両面からどのように政策展開していくべきかを問うことを目的とします。

(質問事項)

1. 本漂流の史実について、市としての認識およびこれまでの取り組み状況をどのように把握されているか伺います。
2. 紙芝居や冊子、調査研究、石碑建立など一定の取り組みが行われてきたにも関わらず、市民の認知が十分に広がっていない現状について、どのように受け止めているか伺います。
3. 本史実については、資料・調査・展示など素材は既に存在しています。にも関わらず、十分な展開に至っていない背景には、行政として重点的地域資源として位置付けられてこなかった事が要因ではないかと考えますが、今後観光において活用するつもりがあるのかお伺いします。
4. 21年という想像を絶する歳月を生き抜き、故郷へ帰り着いた先人たちの不屈の精神は、今を生きる子どもたちにとって、「どんな困難の中でも、諦めない」という勇気を与える郷土の誇りだと考えます。今後、教育委員会として、郷土教育に活用するお考えがあるのかお伺いします。
5. 本史実の伝承、活用について、観光・教育など関係部門の連携はどのように図られてきたのか。また今後活用されるのであれば、どの部署が中心となって進めていく考えか伺います。

一 般 質 問 通 告 書

令和 8 年 5 月 2 2 日

前

午 2 時 50 分 受付
後

下記のとおり質問いたしますから通告いたします。

令和 8 年 5 月 2 2 日

湖西市議会議長 神谷 里枝 様



湖西市議会議員 寺田 悟 印
(署名又は記名押印)

質問方式 (○を付ける)	<u>一問一答</u> ・ 一括の質問答弁
番号	主 題
1	独居高齢者等の孤立化防止について

※ 質問の要旨は別紙参照

番号	主 題
1	独居高齢者等の孤立化防止について
質 問 の 要 旨	
<p>(質問しようとする背景や経緯)</p> <p>団塊世代の高齢化及び医療進歩による長寿命化により、全国的に各自治体人口に占める高齢者の割合が高くなっています。湖西市においても例外なく高齢者の人口割合が増加しています。</p> <p>さらに、核家族化や少子化、未婚化、離婚や死別など様々な要因により独居となる高齢者やその予備群ともなりうる引きこもりなどの社会的孤立者も増加しています。</p> <p>一人暮らしでも、近くに親族が住んでいたり、近隣とのお付き合いや自治会に加入して町内との関わりがある方は、地域とのつながりがあり孤立化の心配はないと考えますが、家族親族がいない、家族親族があっても疎遠で縁が遠い、自治会に加入せず近所付き合いもない、トラブルメーカーで周囲から敬遠されている、民間支援や行政支援を拒否するなど、地域や社会との関わりを持たない高齢者は、孤立化が進行し社会から取り残された存在になってしまいます。</p> <p>孤立化した一人暮らしの高齢者による孤立死、ごみ屋敷問題や騒音苦情問題などの近隣トラブルが時々ニュースにもなっています。</p> <p>中には、近隣トラブルから傷害事件や殺人事件、住宅火災を起こして隣家に延焼するなどして、周囲を巻き込む事態となったケースもあります。</p> <p>市民の安全安心な社会生活の維持や個人の生命財産を守るためにも、地域の共助や行政の公助により独居高齢者などの孤立化を防ぐことは重要な社会課題であり、福祉行政の責務と言えます。</p> <p>(質問の目的)</p> <p>安全安心な社会セーフティネットワークの充実を図り、独居高齢者などの孤立化防止を目的とする。</p>	

(質問事項)

- 問 1 当市における独居高齢者世帯の現状と課題及び対策を伺う。
- 問 2 独居高齢者に対する事件事故の被害防止、近隣トラブルの防止、火災予防及び孤立死防止にかかる市の取り組みを伺う。
- 問 3 人命救助や福祉支援につながった好事例を伺う。
- 問 4 地域支援・行政支援を拒否する孤立した独居高齢者等への対応及び地域住民から相談があった場合の窓口と対応を伺う。
- 問 5 孤立した独居高齢者等が、事件事故を起こして被害者が発生した場合の市の対応及び被害者や地域住民に対する支援の内容を伺う。
- 問 6 孤立した独居高齢者及び地域住民が安全安心に暮らせる社会セーフティネットの構築について、多職種連携による湖西市版ACT（包括型地域生活支援プログラム）の導入を提言したいが、市の見解を伺う。

以 上